

小論文（日本語）試験問題

[試験時間60分]

〈臨床検査学科〉

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、3枚です。下書き用紙は1枚です。
- 3 解答用紙は、3枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和7年度 一般入試 小論文試験問題(臨床検査学科)

表および図は、我が国における総人口推移を示したものです。以下の問いに答えなさい。

表1. 総人口の推移 (2005年～2023年) (単位 千人)	
年度	総人口
2005年	127,800
2006年	127,900
2007年	128,000
2008年	128,100
2009年	128,000
2010年	128,100
2011年	127,800
2012年	127,600
2013年	127,400
2014年	127,200
2015年	127,100
2016年	127,000
2017年	126,900
2018年	126,700
2019年	126,600
2020年	126,100
2021年	125,500
2022年	124,900
2023年	124,400

問 1.

表 1 より各期間における総人口増加率および総人口減少率を求めなさい。

- ① 2005 年に対する 2010 年の総人口増加率 _____ %
② 2010 年に対する 2023 年の総人口減少率 _____ %

(小数第 3 位を四捨五入して小数第 2 位まで求めなさい。)
(各 10 点)

出典 (総務省統計局の我が国の総人口推移資料を引用し一部改変)

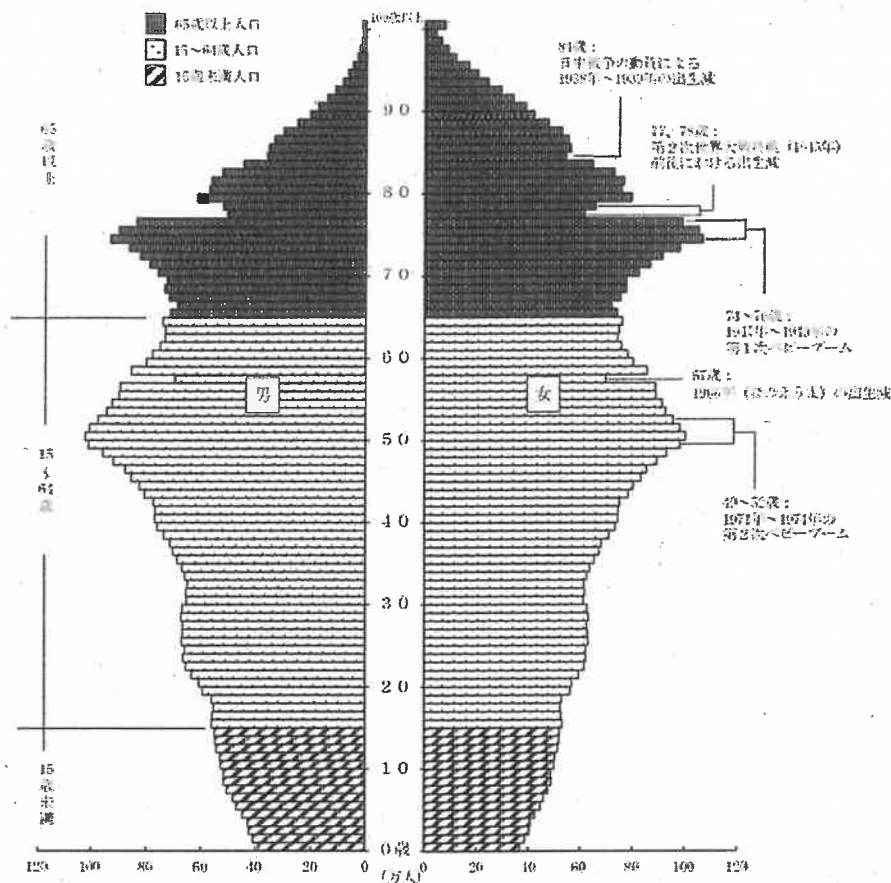


図1. 我が国の人口ピラミッド(2023年10月1日)

出典 (総務省統計局の我が国の総人口推移資料)

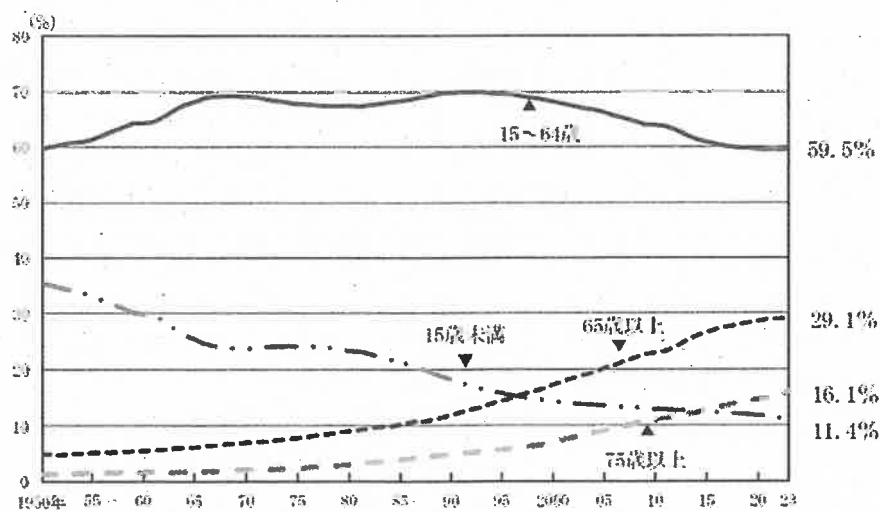


図2. 年齢区分別人口の割合の推移(1950年～2023年)

出典 (総務省統計局の我が国の総人口推移資料)

問 2.

図 1, 2 より 2045 年の我が国の人口ピラミッドの特徴を予測し、どのような問題が生じると考えられるか 300 字以内で述べなさい。(40 点)

問 3.

2045 年の高齢者(65 歳以上)の雇用促進を図るためには、どのような取り組みが有効であるか、あなたの考えを理由とともに 200 字以内で述べなさい。(40 点)

【問題の概要】: 我が国の総人口推移に関する問題。人口データグラフから将来予測と問題点について考察する。

【出題の意図】: 論理的思考力、科学的な観察力をみる。

アドミッション・ポリシーの「知的好奇心、科学的な観察力」「臨床検査技術を基盤に、多様な分野で活躍したい人」を念頭に出題した。

【評価の視点】

問 1. 総人口増加率の総人口増加率、総人口減少率を計算し、結果を導き出す能力を問う。

問 2. 我が国の人口ピラミッドの将来的な変化を予測し、それに伴う問題点を考察したうえで、論理的に説明する力を問う。

問 3. 2045 年の高齢者(65 歳以上)の雇用促進について、データをもとに推論する力を問うとともに、自分の考えを論理的に文章に表現できるかを評価する。

一般入試 面接問題

(アドミッション・ポリシー)

1. 論理的思考に必要な基礎学力を有している人
2. 責任感と協調性があり、主体的に行動できる人
3. 知的好奇心が旺盛で、科学的な観察力を持つ人
4. 臨床検査技術を基盤に、地域の多様な分野で活躍したい人

問1

- (1) 本学臨床検査学科への志望動機を教えてください。

評価の視点:必ずしも流暢に説明できなくてもよいが、論理的思考力、自己表現能力や自己を客観的にみることができているかを評価する。その中に主体性や努力、知的好奇心、コミュニケーション能力等、積極的に評価できる点があれば評価する。

- (2) 高校生活ではどのような目標をもって過ごしましたか？理由を含めて教えてください。

評価の視点:目標設定や計画性、目標へ向かう主体性、努力、継続性、責任感、知的好奇心、観察力、地域貢献、コミュニケーション能力等、積極的に評価できる点があれば評価する。

- (3) 臨床検査技師を志望した理由と、臨床検査技師としてどのように活躍したいのですか？

評価の視点:知的好奇心、観察力、地域貢献等、積極的に評価できる点があれば評価する。必ずしも流暢に説明できなくてもよいが、具体的な内容について説明があれば積極的に評価する。

【問題概要】:志望動機、臨床検査技師、生活態度に関する質問

【出題意図】:臨床検査技師への意欲、責任感、知的好奇心、主体性について問う。

特にアドミッション・ポリシーの「知的好奇心が旺盛で、科学的な観察力を持つ人」、
「臨床検査技術を基盤に、地域の多様な分野で活躍したい人」を念頭に出題した。

【評価の視点】:必ずしも流暢に答えられなくても良いが、論理的思考力、自己表現能力等を評価する。主体性や責任感、協調性、目標設定能力、コミュニケーション能力等、積極的に評価できる点があれば評価する。

問2. 自分の長所などについての問題。

- (1) 自分の長所と、それが役立った場面について具体的に教えて下さい。
- (2) 高校生活で、窮地に陥った経験がありますか？ 困難な出来事に対して、どのように工夫しましたか？

【問題概要】: 論理的思考力と責任感、主体性に関する質問

【出題意図】: 論理的思考力、対応力、コミュニケーション能力

特にアドミッション・ポリシーの「責任感と協調性があり、主体的に行動できる人」、を念頭に出題した。

【評価の視点】: どのように対応したのか、どのように今後向き合っていくのかを問う。

自分自身の考えを主体的に「伝える力」を評価する。論理的な考察力を持ち、協調性や社会性を評価する。

必ずしも流暢に答えられなくても良いが、誠実に答えを説明する姿勢、自己表現力や論理的思考力を積極的に評価する。

問 3

ある日、友人 3 人で、サンドイッチを作って食べることになりました。
3 人でどのような手筈で、どのようなサンドイッチを作ることにするのか。
思い浮かべながら、あなたなりにできるだけ詳しく説明して下さい。

【問題概要】: 責任感と協調性、主体的行動に関する質問

【出題意図】: 協調性 積極性 主体的な行動力 表現力 判断力

特にアドミッション・ポリシーの「責任感と協調性があり、主体的に行動できる人」を念頭に
に出題した。

【評価の視点】: 論理的思考力、積極性、自己表現能力等を評価する。必ずしも流暢に答えられなくてもよいが、誠実に応えようとする姿勢などがあれば積極的に評価する。